

令和 5 年 3 月 30 日

国土交通大臣 斉藤 鉄夫 殿

熊本交通圏タクシー準特定地域協議会
会長 高松 江三子

準特定地域における活性化事業の調査結果及び目標設定について(報告)

平成 28 年 12 月 27 日付け「特定地域及び準特定地域における一般乗用旅客自動車運送事業の適正化及び活性化に関する特別措置法」に係るフォローアップについて、活性化 9 項目における令和 3 年度の調査結果及び進捗状況ならびに令和 5 年度の目標値について、熊本交通圏タクシー準特定地域協議会において合意が調いましたので、別紙にて報告いたします。

フォローアップ通達に基づく活性化項目の目標値に対する進捗状況

営業区域：熊本交通圏				R2年度末 (R3.3.31)	令和3年度 目標値	令和3年度 達成状況	令和3年度 効果 達成状況	令和4年度 目標値	令和4年度 達成状況	令和5年度 目標値	目標設定 の根拠
区域データ				事業者数	58						
				車両数	1,800						
				運転者数	1,698						
活性化事業項目名	①	妊婦・子ども向けタクシー	子育て支援タクシーの一部で、子供の出産前から出産後に至る、必要となるお手伝いを行うタクシー	取組事業者数	8	15	8	15	令和4年度の実績については令和5年度中にフォローアップ調査を予定	15	コロナ禍でも需要は減少していない。新型コロナウイルスの影響は今後も不透明であるが、目標値も前年度と同数とした。
				取組事業者シェア率	13.6%	25.4%	13.8%	25.9%		25.9%	
	②	ユニバーサルドライバー研修	高齢化社会が急速に進む中、高齢者や障がい者の多様なニーズやお客様との円滑なコミュニケーションの確保が必要。本研修はそのような方々へ適切な対応ができる乗務員の「接客接遇の向上」を目指した研修	受講者数	27	100	47	110		110	新型コロナウイルスの影響は今後も不透明であるが、対策を設けつつも引き続き研修を開催する見込みであり、目標値も前年度と同数とした。
				受講運転者数シェア	1.5%	5.4%	2.8%	6.5%		6.5%	
	③	観光タクシー	観光に精通したタクシー乗務員が観光名所をまわりながら乗車しているお客様に観光案内を行うタクシー 【メリット】 ①制限がないため、自分のペースでゆっくりまわれる ②地元の乗務員だけが知っている、その地域の穴場や秘話を聞くことが可能	取組事業者数	11	23	17	25		27	今年5月の新型コロナウイルス第5類への変更やインバウンド需要増加等を鑑み、前年度より増加が見込まれる為に目標値を上げた。
				受講運転者数	59	105	119	150		160	
				受講運転者数シェア	3.2%	5.6%	7.0%	8.8%		9.4%	
	④	外国語講習	訪日外国人旅行者に対応できる乗務員の育成を目指す講習（語学や接遇のスキルアップの向上を目指すもの）	受講者数	2	7	2	7		7	今年度のインバウンド需要は大きく増加すると見込まれるが、令和3年度の目標値に対する達成率は決して高いとはいえず、前年度と同数の目標値とした。
				受講運転者数シェア	0.1%	0.4%	0.1%	0.4%		0.4%	
	⑤	アプリ配車	オンライン配車サービスを利用するためのアプリケーションシステム。（運転手側と利用者側が共にスマートフォンを利用して使用する。利用者がアプリ上で現在地と行き先、車種などを指定して近くで利用可能な車を探し、予約して利用するもの）	導入事業者数	13	40	21	40		45	アプリの普及と配車サービス登録車両の拡大により、配車アプリ利用者は増加傾向にある。今年度も増加すると想定した目標値とした。
				対応車両数	682	1,100	992	1,100		1,200	
				対応車両数シェア	37.7%	60.8%	55.1%	64.8%		70.7%	
	⑥	UDタクシー	健常者は勿論、高齢者/車イス使用者/ベビーカー利用者/妊婦中の方など、「誰もが利用できるみんなにやさしい新しいタクシー車両」（トヨタ：JPN TAXI/ニッサン：NV200・セレナUD仕様車）※運賃：一般の普通車タクシー料金と同じ	導入車両数	43	92	46	47		47	国の補助制度はあるものの、厳しい経営状況のため導入車両数の大幅な増加は見込めないと判断し前年度から微増の目標値とした。
				導入車両数シェア	2.4%	5.1%	2.6%	2.8%		2.8%	
	⑦	環境対応車	「低公害車」や「エコカー」とも呼ばれ、環境への負担が小さい車の総称。（ニッサン：リーフ/トヨタ：PHVプリウス/水素自動車等）	導入車両数	35	93	39	40		40	温室効果ガス抑制に効果のある環境対応車の需要の一方、厳しい経営状況のため大幅な増加は見込めないと判断し、前年度から微増の目標値とした。
				導入車両数シェア	1.9%	5.1%	2.2%	2.2%		2.2%	
	⑧	先進安全自動車（ASV）	先進技術を利用して、ドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車	導入車両数	66	28	110	112		114	導入の費用もかかるが、今後も需要は増加すると見込まれる。一方で厳しい経営状況が続くと判断し、目標値は微増とした。
				導入車両数シェア	3.6%	1.5%	6.1%	6.2%		6.3%	
	⑨	クレジットカード 電子マネー等	【クレジットカード】 商品を購入する際の後払い（支払）する手段の一つ ※楽天pay：クレジットカードでのお支払いがスマホのアプリで出来るもの 【電子マネー】 お金を持たずに買物が出来る「お金のデーターを記録して使うカード」	導入車両数	1520	1,600	1509	1,650		1,650	タクシー利用者のキャッシュレス化は年々進んでおり、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として非接触型の決済導入は今後も続く想定とした。一方で厳しい経営状況が続くと判断し、前年度と同様の目標値とした。
				導入車両数シェア	84.0%	88.4%	83.8%	91.7%		91.7%	

調査項目			平成27年度末									平成28年度末									平成29年度末									平成30年度末									令和元年度末								
			取扱事業者数	全事業者数	導入率	受講又は認定運転者数	全運転者数	導入率	導入車両数	全車両数	導入率	取扱事業者数	全事業者数	導入率	受講又は認定運転者数	全運転者数	導入率	導入車両数	全車両数	導入率	取扱事業者数	全事業者数	導入率	受講又は認定運転者数	全運転者数	導入率	導入車両数	全車両数	導入率	取扱事業者数	全事業者数	導入率	受講又は認定運転者数	全運転者数	導入率	導入車両数	全車両数	導入率									
目標値を設定する項目	①	妊婦・子ども向けタクシー 取扱事業者数及び認定運転者数	4	62	6.5%	152	2,408	6.3%				5	61	8.2%	155	2,365	6.6%				6	57	10.5%	493	2,231	22.1%					11	58	19.0%	493	2,069	23.8%											
	②	UD研修 受講者数及び受講運転者数	2	62	3.2%	1	2,408	0.0%				2	61	3.3%	1	2,365	0.0%				8	57	14.0%	59	2,231	2.6%					11	58	19.0%	65	2,069	3.1%											
	③	観光タクシー 取扱事業者数・認定運転者数及び認定運転者数	10	62	16.1%	64	2,408	2.7%				9	61	14.8%	73	2,365	3.1%				13	57	22.8%	63	2,231	2.8%					8	58	13.8%	93	1,940	4.8%		30	58	51.7%	98	2,069	4.7%				
	④	外国語講習 受講者数及び受講運転者数	2	62	3.2%	27	2,408	1.1%				2	61	3.3%	27	2,365	1.1%				6	57	10.5%	4	2,231	0.2%					6	58	10.3%	0	1,940	0.0%		6	58	10.3%	2	2,069	0.1%				
目標値を設定することが望ましい項目	⑤	アプリ配車の 導入事業者及び対応車両数	8	62	12.9%				384	1,941	19.8%	11	61	18.0%				451	1,931	23.4%	16	57	28.1%				671	1,876	35.8%	30	58	51.7%				635	1,852	34.3%	45	58	77.6%				900	1,853	48.6%
	⑥	UDタクシーの 導入車両数及び導入車両数	1	62	1.6%				2	1,941	0.1%	1	61	1.6%				2	1,931	0.1%	10	57	17.5%				24	1,876	1.3%	11	58	19.0%				87	1,852	4.7%	11	58	19.0%				90	1,853	4.9%
	⑦	環境対応車の 導入車両数及び導入車両数	9	62	14.5%				54	1,941	2.8%	9	61	14.8%				60	1,931	3.1%	24	57	42.1%				44	1,876	2.3%	4	58	6.9%				70	1,852	3.8%	4	58	6.9%				91	1,853	4.9%
	⑧	先進安全自動車 (ASV)の 導入車両数及び導入車両数	0	62	0.0%				0	1,941	0.0%	0	61	0.0%				0	1,931	0.0%	4	57	7.0%				23	1,876	1.2%	1	58	1.7%				25	1,852	1.3%	1	58	1.7%				26	1,853	1.4%
	⑨	クレジットカード・電子 マネー等 導入事業者及び導入車両数	21	62	33.9%				816	1,941	42.0%	22	61	36.1%				833	1,931	43.1%	42	57	73.7%				919	1,876	49.0%	43	58	74.1%				1051	1,852	56.7%	43	58	74.1%				1486	1,853	80.2%

フォローアップ通達に基づく活性化項目の調査結果(平成27年度～令和3年度活性化取組状況)

【熊本交通圏】

[illegible]